豊中市上下水道局

※ホームページから抜粋

市立第四中学校　生徒（2 年生）の体験記

令和 5 年(2023 年)10 月 24 日(火曜日)から 10 月 26 日(木曜日)まで

1 日目

1 日目は経営企画課と水道維持課で体験をさせていただきました。午前は豊中市の上下水道の歴史や上・下水道の設備や仕組みをビデオで視聴しました。今まで私たちの知らないことたくさん知ることができてよかったです。午後は水道維持課で仕事をさせていただきました。実際に新田配水場に行き、漏水調査や漏水修繕の説明を聞き、実演を見ていると工事の様子がどのような感じなのかがよく分かりました。そして普段私たちの知らないところで豊中市の職員さんたちが仕事に従事されていることに感謝しなければならないなと思いました。水に濡れながら正確に器具を装着している様子を見てまさに職人だなと思いました。一日目は歴史のビデオを見て修繕の体験させていただきとても勉強になりました。

2 日目

2 日目は、柴原浄水場へ行き各水道施設巡視点検や水質検査体験をしました。柴原浄水場には、24 時間監視する中央監視室があり、他にも沈殿池やろ過池などたくさんの設備がありました。色々な施設の点検をしました。水質検査では、多くの検査項目がありました。体験では、色度やアルカリ

度の測定や細菌の培養などをしました。浄水場の職員の皆さんのお陰でおいしい水が飲めているのだと再認識しました。

3 日目

3 日目の午前、下水道建設課にて実際の工事現場でレベル機械を使い測量をさせていただきました。機器を水平にする事が思っている以上に難しく職員の方との経験の差を感じました。そして職員さんにマンホールの中身を見せていただき、縦も横も広く驚きを隠せませんでした。その上想像できないほど広がっているこの下水道管を職員の皆さんが毎日点検、修理などを行ってくださっていることで私達豊中市民はいつも通りの生活が送れるのだという事を実感させていただきました。

その後、雨水バイパス工事の様子を見せていただき実際にトンネルの中に入らせていただいて防音ハウス等の細かな工夫を見せていただき、豊中市民のことを考えてくださっている職員さんの様になりたいと思わせていただく貴重な体験をさせていただきました。

3 日間を通しての感想

普段私たちの入ることの少ない施設に入り、体験させていただいたことは一生に残る体験になりました。今まで社会の授業なので水道局という言葉は習っていたものの、具体的にどのようなこと

をしているのだろうかと疑問に思っていました。そして今回の職業体験で知ることができました。三日間の職業体験が充実したものになりほんとうによかったです。三日間お忙しい中、担当をして下さった各課の皆様、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

3 日間で貴重な体験をさせてもらいました。

1 日目では、ビデオを見て水道局の歴史だったり浄水場のことや下水処理場のことを見ました。実際に外に行って漏水の見つけ方やその修繕を体験してすごいと思いました。2 日目では、水質検査をしてとても繊細な仕事だと感じました。3 日目では、実際に工事現場に行ってとても迫力があって凄かったです。色々な体験をさせていただきありがとうございました。

　今回豊中市上下水道局での 3 日間の職業体験を通し、私たちが上下水道局について知っていることは上下水道局の業務のほんの一部でしかなく、この職業体験を通して職員の皆さんの熱意や経験をまぢかで体感し、これからの進路について考えるきっかけとさせていただきました。3 日間普段できない体験ばかりで慣れないこともありましたが、職員の皆さんにやさしく丁寧に教えていただき、働くことの楽しさや難しさ等を感じさせていただきました。本当にありがとうございました。今回の体験を無駄なことにすることが無いよう、学校生活もろとも取り組んでいけるように精進してまいります。

担当者より

まずは三日間、お疲れさまでした！

右も左もわからない仕事の世界にいきなり飛び込んで、不安もあったことと思いますが、しっかりと上下水道局のさまざまな業務にチャレンジしてくれていました。ちょっと緊張していたようですが、みんな礼儀正しく、挨拶や受け答えなども、大変好感が持てました。この三日間の経験が、将来の進路を考えるきっかけになったら嬉しいです。